



# 笑顔とともに、たくさんの「ありがとう」の声が届いています。



## ●●●● 寄付者の方々へのメッセージ(令和元年度事業より) ●●●●

共同募金の助成を受けた福祉施設や団体から、たくさんの感謝の声が寄せられていますので、その一部をご紹介します。



### 障害者のふれあいと絆づくりのために 「施設利用者・在宅者交流会」

(富山市 手をつなぐ育成会)



施設・在宅の垣根を越えて障害者が集い、日常から離れたところで寛いで会食やゲームを楽しむ場、家族が情報を共有し互いの苦労を労い合う場をつくりました。募金をくださった皆様のおかげで、暖かく強い絆を育むことができました。



### 子どもたちの食と交流の充実のために 「オタヤこども食堂」

(高岡市 オタヤこども食堂)



こども食堂でコミュニケーションを図り、自分たちで解決できる知恵や他の方々からのアドバイスなどももらいながら成長できると嬉しく思います。子どもたちはお友達と接しながら自身で学習をしていくようです。食の充実は大きな力となっています。



### 障がいのある方の地域交流のために 「もちつき交流会」

(魚津市 障害者連合会)



障がい者の地域交流の促進、そして地域の皆様に障がいへの理解を深めていただくため、魚津市障害者交流センターにて、約150人規模でのもちつき交流会を開催しました。障がい者を含め、参加者にとって親睦を深めるための良い機会とすることができました。



### 住み慣れた地域で暮らし続けるために 「生活支援サービス車両提供事業」

(氷見市 社会福祉協議会)



送迎支援があることで、生活に必要な食料品や日用品を購入する手段が確保され、住み慣れた地域での生活維持の一助になっています。今後も、各地区協が行う活動や、寿養荘を利用する市民の外出の機会の確保の一つとして、本事業を継続していきます。



### 犯罪者や非行少年の更生を援助するために 「更生保護施設訪問事業」

(滑川市 滑川地区保護司会)



更生保護施設を訪問し、施設での日課や生活指導プログラムについて研修を受けたことは、保護司にとって貴重な体験となりました。これからも、社会復帰を目指す人たちをサポートしていきたいと思っています。



### 明るく活力ある長寿社会づくりのために 「脳トレニングによる介護予防事業」

(黒部市 くらべ脳トレクラブ)



黒部市の体操教室や介護施設、公民館等で高齢者の方々を対象とした脳トレニングを実施しました。脳に刺激を与え活性化することで、認知症の予防につながります。認知症予防効果の期待から、活動回数も徐々に増えています。皆様の温かい善意に感謝いたします。



### 一人親家庭のサポート支援のために 「親と子の集い」

(砺波市 母子寡婦福祉連合会)



一人親家庭を対象に、親と子の絆を深め友達の輪を広めるとともに自立を助け、健康で明るい家庭づくりと児童の健全育成を図る活動を行っています。旅行やクリスマス会を実施することができ、親同士の情報交換の機会にもなりました。ありがとうございました。



### 生きがい作りの輪を広げるために 「障がい者軽スポーツで楽しく健康作り交流会」

(小矢部市 身体障害者協会)



障がい者が誰でも楽しく参加できるよう、フライングディスク・アキュラシー競技を、小矢部方式で実施しています。上手な人もそれなりの人も、平等に賞を取るチャンスがあります。審判員も交替で協力し楽しい交流会になっています。ありがとうございました。



### 「やさしい日本語」で交流するために 「言葉のバリアを解消しよう」

(南砺市 にほんご広場なんど)



言葉の違いで、地域住民と定住外国人との交流が難しくなりがちですが、お茶会や多国籍料理教室をとおして、外国人が理解しやすい「やさしい日本語」でコミュニケーションを図り、多くの方との「縁」をいただきました。ありがとうございました。



### 地域住民のふれあいの場づくりのために 「子育て支援・異世代支援活動」

(射水市 かたかご会)



地域に伝わる民話を大型紙芝居にし、児童の健全育成や異世代交流を支援する活動です。富山弁やクイズ形式の参加型紙芝居を上映することで、利用者の方と触れ合い、笑顔を届けています。助成金を頂いて活動ができ、このご支援に感謝いたします。



### 通いの場づくりのために 「いきいきサロン普及事業」

(舟橋村 社会福祉協議会)



普段、閉じこもりがちの高齢者の外出のきっかけ作りになりました。体操やレクリエーション等を行い、参加者に楽しんでもらえました。同時に、参加者の健康状態の確認もでき、見守りの一助となっています。また、異世代交流の場もあり、気軽に通える場になりました。



### 児童の健全育成と地域防犯のために 「第28回上市町児童クラブビーチボール大会」

(上市町 児童クラブ連合会)



本助成を受けてスタッフや必要備品等の確保ができました。児童が地域の指導者に技術指導をしていただく間に、コミュニケーションを図ったり顔見知りになったりして、防犯の意味でも地域の安全、安心の確保に役立っています。ありがとうございました。



### 地域で行うサロン活動の活性化のために 「ふれあいいきいきサロン活性化事業」

(立山町 社会福祉協議会)



町内各地区等で開催されているサロン活動の充実や参加された方の健康的な生活維持を目指して、専門講師派遣の助成金等に活用しています。温かい支援に感謝しながら、住民同士の交流促進を図り、支え合いの関係作りにも取り組んでいきたいと考えています。



### 地域で暮らす障害者の交流のために 「親子でケーキ作り&交流会」

(入善町 手をつなぐ育成会)



手をつなぐ育成会では、ケーキ作り創作活動を通して自己表現、障害をもつ親子の交流の機会をもつことができました。出来上がりには皆の笑顔を見ることができました。より強くなった絆を今後の活動に生かしていきたいと思っております。助成頂き有難うございました。



### 児童の健全育成のために 「このゆびとまれin国立立山青少年自然の家」

(朝日町 児童クラブ連合会)



野外活動を通して協調性を高めることを目的に、雪上でのテント泊をメインとした行事を行いました。テントの組み立てやイグルーづくり、シュラフの取り扱いなど全て子ども達自身で協力して行い、冬の立山を満喫しました。貴重な体験をありがとうございました。

## 約7割が、あなたの町に届いています。

募金の約7割は、あなたの町を良くするために使われています。

残りの約3割は市町村を越えた広域での活動や災害時の備えなどに使われています。



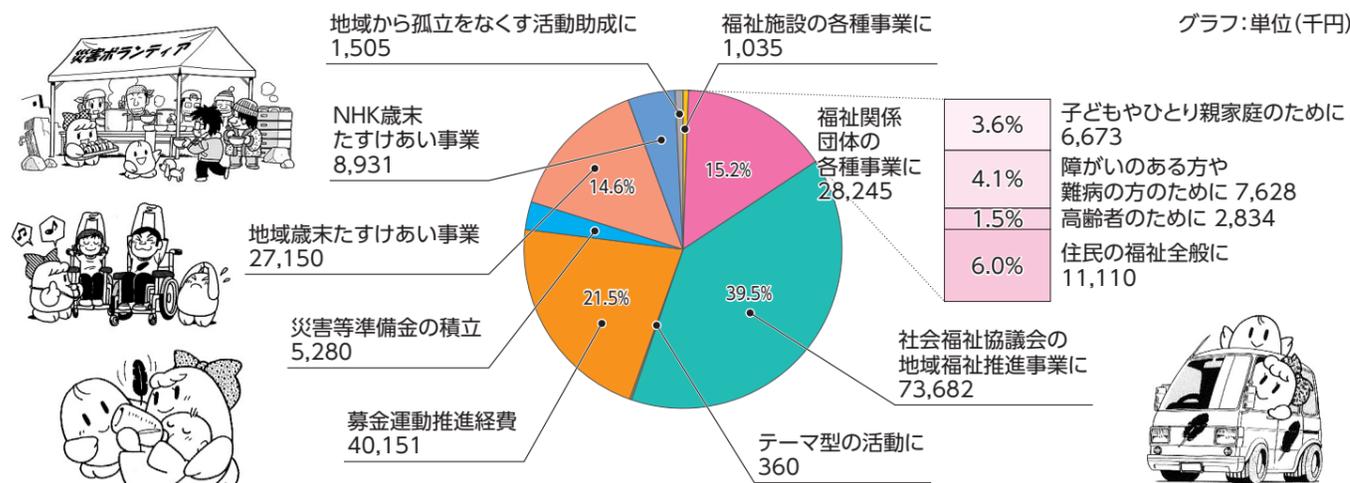
# 令和元年度共同募金助成結果報告

昨年度の共同募金は、県民の皆様のあたたかいご支援とご協力により、  
募金総額は **1億7,642万9,125円** となりました。

ここに厚くお礼申し上げますとともに、助成結果についてご報告させていただきます。  
(※募金総額との差額は繰越金等を充当しています)。



<b>福祉施設への助成</b> <b>1,035千円</b> 障がい者の自立のための社会訓練、地域との交流事業などに	<b>福祉団体への助成</b> <b>28,245千円</b> 障がいのある方の社会参加促進支援やボランティアとの交流会、高齢者の生きがいづくり、保育・子育て相談、難病相談などに	<b>社会福祉協議会への助成</b> <b>73,682千円</b> ふれあいサロンの運営や福祉マップの作成、地域見守り、移動困難者への生活支援サービス、地域ボランティア活性化、地域子育て支援などに
<b>テーマ型の活動への助成</b> <b>360千円</b> 地域や社会の解決したい課題を明確化して行う募金活動(テーマ型)により、豪雪地域の高齢者宅の除雪や、地域食堂の起ち上げを支援する活動に	<b>募金運動推進経費</b> <b>40,151千円</b> 運動資材作成や広報活動、審査会開催、事務局の運営費、全国的に運動を展開するための中央共同募金会分担金などに	<b>大規模災害に備えた積立金</b> <b>5,280千円</b> 募金総額の3%を上限に積立て、大規模災害が発生した場合、全国から駆け付けるボランティアの活動費や被災した福祉施設の破損復旧などに
<b>地域歳末たすけあい助成</b> <b>27,150千円</b> 在宅で暮らす高齢者や障がいのある方への給食サービスやお見舞い、地域が主体となって行う、いきいきサロンやふれあい会食会などの地域ふれあい交流などに	<b>NHK歳末たすけあい助成</b> <b>8,931千円</b> 福祉施設が行う年末年始のふれあい行事、障がいのある方々が就労するための備品整備など地域福祉課題を解決する事業などに	<b>地域から孤立をなくす活動助成</b> <b>1,505千円</b> 生活困窮者支援やいじめ、ひきこもり対策等に



お問い合わせはこちら または、あなたのまちの共同募金委員会へ  
**社会福祉法人 富山県共同募金会** 〒930-0094 富山市安住町5番21号  
 info@akaihane-toyama.or.jp Tel 076-431-9800 Fax 076-432-6551

# あなたは一人じゃない。



支える人がいて、支えられる人がいる。

「助け合う」という言葉は、とても温かい言葉だと思います。

そこには「人」がいて、「人」がいる。

けっして一人じゃない。一人にさせない。

「困ったときはお互いさま」の精神から始まった赤い羽根の募金活動。

世の中の、誰もがしんどい今こそ、そのチカラを発揮するときです。

意志あるお金、募金のチカラ。

# 赤い羽根共同募金



社会福祉法人  
**富山県共同募金会**

令和2年度の目標額 **186,157,000円** 共同募金への寄付には税制上の特典があります。

内訳 ■一般募金 146,157,000円(福祉施設や団体の事業に28,616,000円/地域福祉推進事業に71,390,000円/災害時に備えた積立に6,000,000円/運動推進経費 40,151,000円)  
 ■NHK歳末たすけあい募金 13,000,000円 ■地域歳末たすけあい募金 27,000,000円

会社など法人の寄付金は、全額損金算入できます。個人の寄付金は、所得税の寄付金控除および住民税の寄付金税額控除が受けられます。詳しくは本会までお問い合わせください。

**MAKE TOYAMA STYLE**  
 BEYOND CORONA, WITH US